

モニターアンケート調査

報告書

平成 2 5 年 5 月

全国健康保険協会

【 1 】 調査概要

(1) 調査目的

モニターの率直なご意見等を把握、分析し、現時点での医療の質や保険料率、ジェネリック医薬品について調査する。また、今後の広報活動のさらなる充実を図るプラン策定等の一助とする。

(2) 対象者 : 協会けんぽモニター 140名に送付
106名 回収 (回収率 76%)

(3) 調査方法 : インターネットによる Web 調査 (メルマガアンケートシステムを利用)

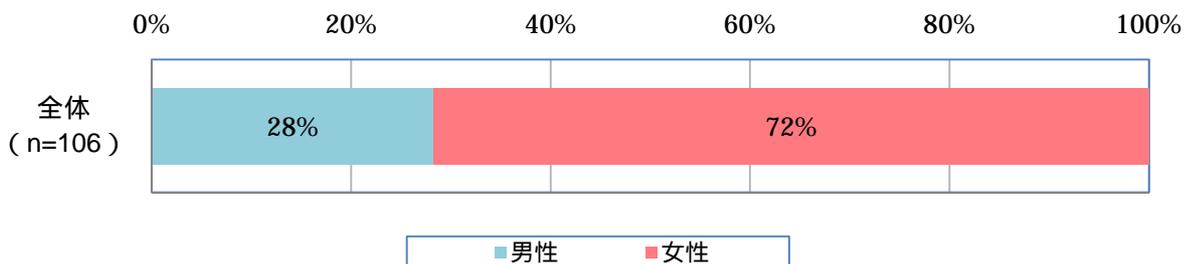
(4) 調査期間 : 平成 25 年 3 月 14 日 ~ 24 日

(5) 調査内容 :

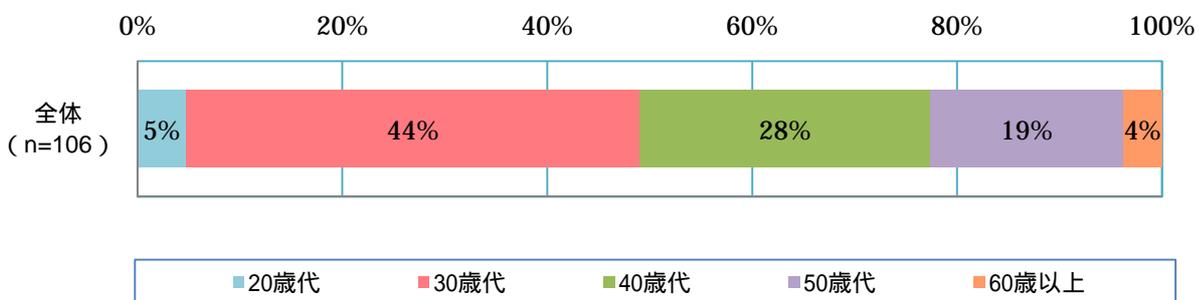
- ◆ 医療の質について
- ◆ 保険料率について
- ◆ ジェネリック医薬品について

【2】回答者の属性

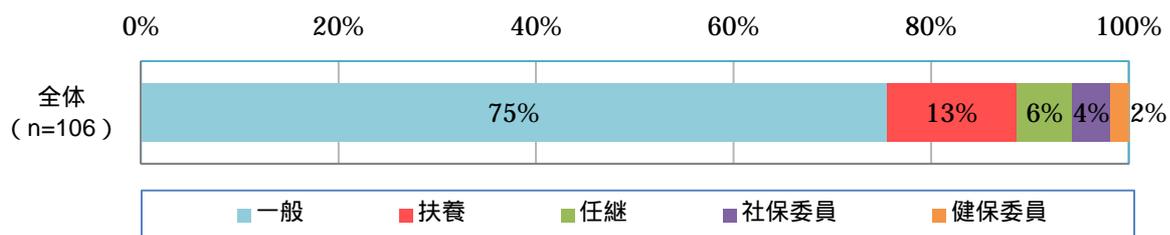
性別



年齢



加入形態



【3】調査結果（概要）

（1）医療の質について

医療の質と言われたらどのようなことが思いつくかについて、「医師、看護師の技量」「患者サービス」などの意見が多い（自由回答より）

いい医療機関について聞かれたらどこを重視するかの設問について、「医師、看護師の技量」「口コミ」「利便性、設備」などの意見が多い（自由回答より）

どのような情報が協会けんぽから提供されていれば参考になるか複数回答で聴取したところ、71%（75人）が「医療機関としての評判（口コミ）」を挙げた、次いで「お医者さんの説明が丁寧」が65%（69人）、「設備が充実していること」が50%（53人）の順となった。その中で最も参考になりそうな情報はどれかについては、「医療機関としての評判（口コミ）」が45%（48人）、「お医者さんの説明が丁寧」が25%（26人）、「治療成績」が15%（16人）の順となった。

（2）保険料率について

料率据え置きについて、「評価する」が54%（57人）、「十分評価する」が23%（24人）、「あまり評価できない」と「評価できない」が合計16%（17人）で、否定的な層は少数であった。

料率据え置きについて自由回答には、署名活動や全国大会の開催、国への働きかけなど、協会の取り組みを認識している上で評価している一方、来年度以降に跳ね上がるのではないかと懸念される声があった。

今後の保険料率の考えとして最も近いものはどれかの設問について、「全国平均10%を維持してほしい」が42%（45人）、次いで「これ以上の負担は耐えられないので、何としても下げてほしい」が32%（34人）、「少子高齢化が進むなど社会的な背景から、将来的に上がることはやむを得ない」が19%（20人）であった。

（3）ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品を知っていると答えた人は96%（102人）とかなり周知されている。

使用に関する考え方として「できればジェネリック医薬品を使いたい」が90%（95人）、「できればジェネリック医薬品を使いたくない」が10%（11人）であった。使いたくない具体的な理由は、「以前使用した経緯」や「信用度が不十分」などが挙げられた。

一般名処方薬の認知度について、「知っていた」が26%（28人）、「知らなかった」が74%（78人）であった。認知度が低いことが伺える。

一般名処方薬では、患者が薬剤師と相談しながら先発医薬品とジェネリック医薬品の中から選択することが可能だが、最も考え方が近いものについて、「できるだけ、医師が医薬品名を指名しつつ、薬局でジェネリック医薬品に変更することもできる処方にしてほしい」が69%（73人）、次いで「できるだけ一般名処方にしてほしい」が22%（23人）であった。

薬剤提供文書の認知度について、「知っていた」が22%（23人）、「知らなかった」が78%（83人）であった。認知度が低いことが伺える。

薬剤提供文書が役にたったかの設問について、「とても役に立つ」と「役に立つ」が合計72%（56人）、「あまり役に立たない」と「まったく役に立たない」が合計9%（9人）と否定的な層は少数であった。

切り替えについてどうすれば頼みやすくなるかに関する設問（複数回答）では、「【医療機関における対応】診察時に、医師がジェネリック医薬品について説明をしてくれたり使用に関する意向をたずねてくれること」が66%（70人）、次いで「【薬局における対応】処方せん受付時に、薬剤師がジェネリック医薬品の使用に関する意向をたずねてくれること」が64%（68人）、「【医療機関における対応】医療機関の受付窓口で、希望の

有無欄が入っている問診票を用意してくれること」が53%（56人）であった。

希望カード又は希望シールの認知度について、「知っている」が44%（47人）、「知らない」が56%（59人）であった。

希望カード又は希望シールをもって医師や薬剤師に使用をお願いしやすくなったかの設問について、「質問・お願いしやすくなった」が64%（7人）、「それほど変わらない」と「わからない」が合計36%（4人）であった。

軽減通知の認知度について、「知っている」が21%（22人）、「知らない」が79%（84人）であった。

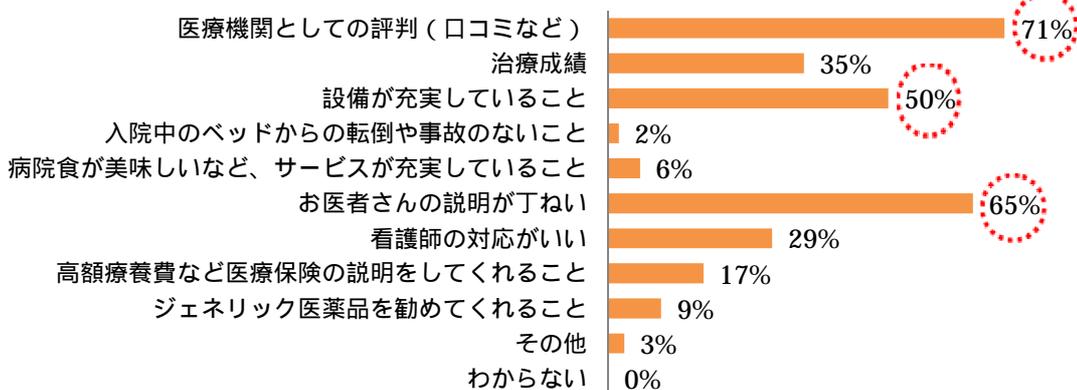
いくらぐらい軽減されれば切り替えを希望するかの設問について、「500円以上」が47%（50人）次いで「100円以上」が25%（27人）、300円以上が12%（13人）であった。

【4】調査結果（詳細）

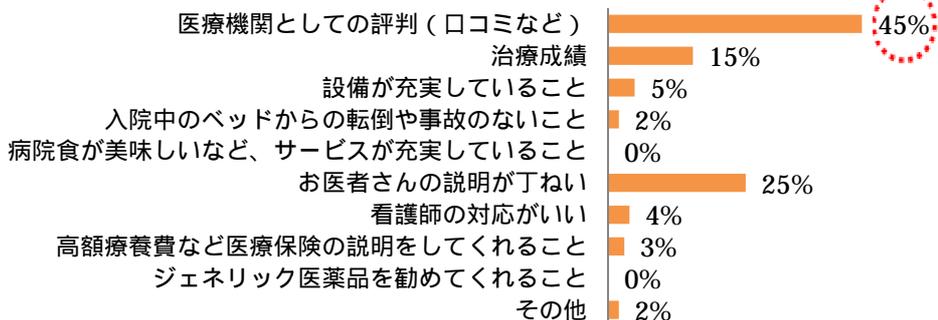
（1）医療の質について

医療機関の選定理由に関する設問

問3．もしあなたやご家族が病気またはケガをして、どの医療機関へ行こうか迷った時、どのような情報が協会けんぽから提供されていれば参考になると思いますか（3つまで）（n = 106）



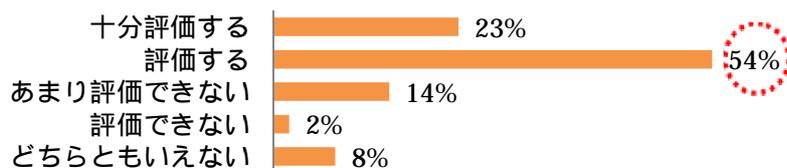
付問1．上記1～10のうち、最も参考になりそうな情報はどれですか。（1つのみ）（n = 106）



（2）保険料率について

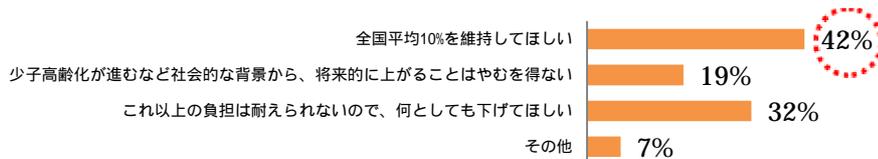
料率据え置きに関する設問

問4．平成25年度の保険料率が据置きとなったことについて、どのようにお考えでしょうか。（1つのみ）（n = 106）



今後の保険料率に関する設問

問6．今後の保険料率に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。
(1つのみ) (n = 106)



「その他」に回答した内訳

- ・下げていただけるならば、ありがたいがそれに伴い、医療・介護の環境整備が低下することはさけてほしい
- ・上がるのは仕方が無い状況だとは思いますが経済情勢が厳しい折こそ料率は下げて欲しいのが本音
- ・健保組合を廃止する等すればもっと引き下げられると思う。しくみ自体の改善が必要である。
- ・医療費の自己負担を増やせばいい
- ・利用者側に立った料率で考えてほしい
- ・医療費は個人の責任として、無駄な税金を取るのをやめてほしい
- ・薬を減らすなど、いろいろな工夫でもっと保険料は減らせると思う

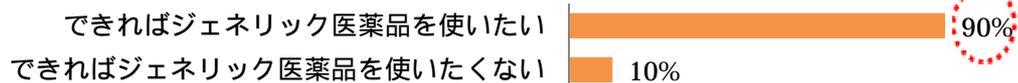
(3) ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品に関する設問

問7．あなたはジェネリック医薬品を知っていますか。(1つのみ)
(n = 106)



問8．ジェネリック医薬品の使用に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。(1つのみ) (n = 106)

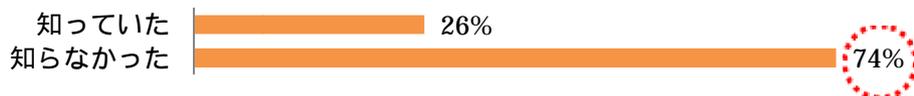


付問1.「できればジェネリック医薬品を使いたくない」とお答えになった方は、ジェネリック医薬品を使いたくない理由を具体的にお書きください。
(必須)

- ・いまいわからないので
- ・完全に同じ薬効が必ずしも得られるとは限らないので、同様の効果が得られる安価な別の薬として取り扱う様にして欲しい。単にジェネリックというだけで優先的に使用したいとは思わない。元の薬の単価がそもそも安ければ、当然使用実績が多い元の薬から試したい
- ・以前、医療事務をやっていた。ジェネリックのイメージとして、ゾロゾロ製品?と言われたころのイメージが強い。また、効能についてもジェネリックに対して、大丈夫だろうか...という考えも少しある
- ・特に説明も受けたことがないので
- ・使いたくないのではなく、同じものではないと考えている。薬の功罪には個人差があるので(副反応が激しい人もいればジェネリックの方が合う人もいるを前提に)変更するなら医師が慎重に判断することが必要だと思う。処方責任は医師にあるのだから
- ・先日ジェネリック薬品を使用して、体に合わないように感じたから
- ・ジェネリック医薬品を進められ使用したことがありましたが症状改善が認められず従来の薬に変えた経緯経験があるから
- ・ジェネリック医薬品を使用しても、処方する医療機関が、利益を重視するため、少ない日数しか処方しないので、結局、支払額が高つく。ジェネリックを安価でドラッグストアで購入できれば医療費が本当に下がると思う
- ・ジェネリック医薬品は、開発されてから古い薬が多いので、新しく開発された薬の方が優れていると思うので
- ・いまいち信用度がない
- ・十分な治験結果がないから

一般名処方に関する設問

問9.「一般名処方」の処方せんをご存知でしたか。(1つのみ)
(n = 106)

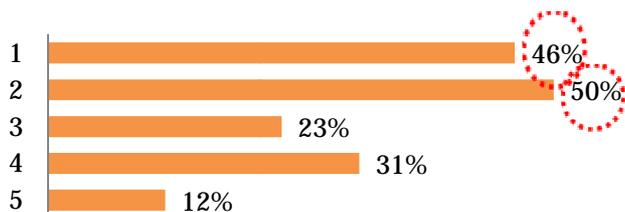


問10.平成24年4月以降、一般名処方を含む処方せんを発行してもらったことがありますか。(1つのみ)(n = 106)



付問1. 「一般名処方を含む処方せんを発行してもらったことがある」とお答えの方にお伺いします。ジェネリック医薬品とは何かという説明がありましたか。(あてはまるものすべて) (n = 26)

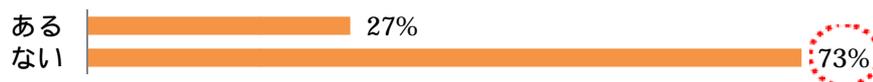
1. ジェネリック医薬品とは何かという説明
2. 一般名処方では先発医薬品・ジェネリック医薬品を薬局で患者が選択できること
3. 調剤できるジェネリック医薬品の名前
4. 調剤できる先発医薬品とジェネリック医薬品との価格の差
5. その他(具体的に)



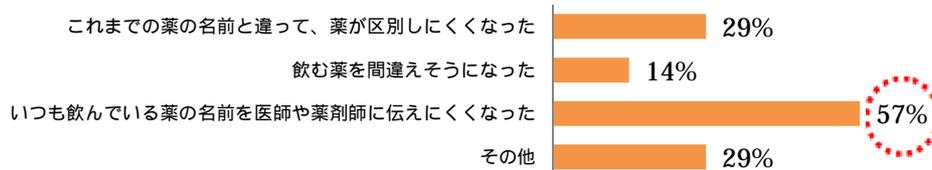
「5 その他」に回答した内訳

- ・家に帰ってからもらった紙をみたらジェネリックと書かれていた
- ・説明なし
- ・一般名処方箋が必要か必要でないかの説明

付問2. 「一般名処方を含む処方せんを発行してもらったことがある」とお答えの方にお伺いします。一般名処方による処方せんを受け取って、困ったことがありますか。(回答は1つのみ) (n = 26)



付問3. 付問2で「ある」とお答えの方にお伺いします。どのようなことでお困りになりましたか。(あてはまるものすべて) (n = 7)

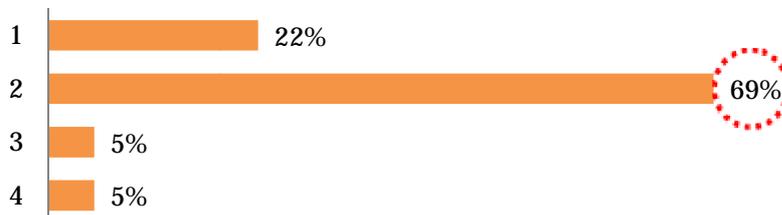


「その他」に回答した内訳

- ・病院の先生に書いてもらわないといけないといわれ、その際はジェネリックにできなかった
- ・自分が希望した薬なのか分からなかった

問11. 一般名処方では、患者が薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品・ジェネリック医薬品の中から調剤してもらった医薬品を選ぶことができます。このことについて、どのように思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つを回答してください。(1つのみ) (n = 106)

1. できるだけ、一般名処方にしてほしい
2. できるだけ、医師が医薬品名を指定しつつ、薬局でジェネリック医薬品に変更することもできる処方にしてほしい
3. できるだけ、医師が医薬品名を指定し、薬局で変更できない処方にしてほしい
4. その他(具体的に)

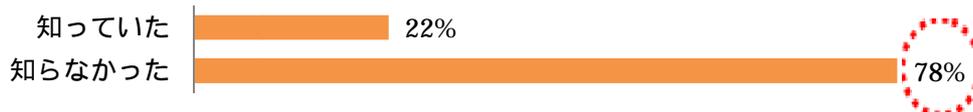


「4 その他」に回答した内訳

- ・前にもらったジェネリックの湿布は貼りにくかったから、多少高くなっても使いやすいのがほしい
- ・この制度は世間に広まっていないので、理解しにくい。誰でもわかるようなしくみにしてほしい
- ・結局、患者の支払額が高くなるので、点数に反映させるのはやめて欲しい
- ・無駄にお金を取られたくないので、説明するべき
- ・ジェネリックか先発薬かがわかるように処方してほしい

薬剤情報提供文書に関する設問

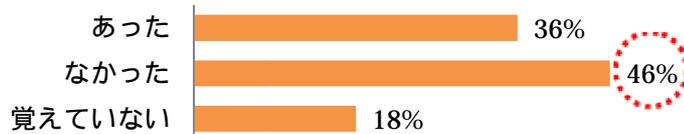
問12. 平成24年4月以降、この「薬剤情報提供文書」にジェネリック医薬品に関する情報を記載することとなりましたが、あなたはジェネリック医薬品に関する情報を「薬剤情報提供文書」に記載することになったことをご存知でしたか。(1つのみ) (n = 106)



問13. ジェネリック医薬品に関する情報が記載された「薬剤情報提供文書」を受け取ったことはありますか。(1つのみ)(n=106)



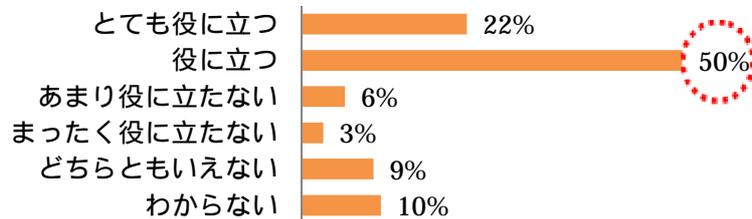
付問1. 「受け取った」とお答えの方にお伺いします。最近受け取った「薬剤情報提供文書」には、先発医薬品とジェネリック医薬品の価格の差額がわかる記載がありましたか。(1つのみ)(n=39)



付問2. 付問1で「あった」とお答えの方にお伺いします。この「薬剤情報提供文書」のジェネリック医薬品に関する情報を見て、医師や薬剤師にジェネリック医薬品について処方・調剤をお願いしたことがありますか。(1つのみ)(n=14)



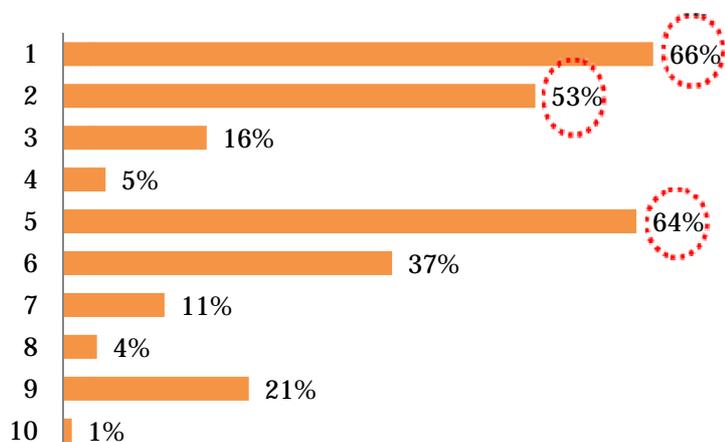
問14. このような「薬剤情報提供文書」によるジェネリック医薬品に関する情報の提供は、あなたにとって役に立ちますか。(1つのみ)(n=106)



ジェネリック医薬品への切り替えに関する設問

問15. どうすれば、より「ジェネリック医薬品への切り替え」を頼みやすくなると思いますか。あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）（n = 106）

- 1.【医療機関における対応】診察時に、医師がジェネリック医薬品について説明をしてくれたり使用に関する意向をたずねてくれること
- 2.【医療機関における対応】医療機関の受付窓口で、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること
- 3.【医療機関における対応】医療機関内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は医師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができる
- 4.【医療機関における対応】その他、具体的に
- 5.【薬局における対応】処方せん受付時に、薬剤師がジェネリック医薬品の使用に関する意向をたずねてくれること
- 6.【薬局における対応】処方せん受付時に、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること
- 7.【薬局における対応】薬局内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は薬剤師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができるカード等を用意してくれること
- 8.【薬局における対応】その他、具体的に
- 9.【その他】「ジェネリック医薬品希望カード」のようにお願いしやすくなるようなものが手元にあること
- 10.【その他】頼みたいとは思わない



- 「4 【医療機関における対応】その他、具体的に」に回答した内訳
- ・原則ジェネリック処方とし、希望しない場合のみ患者から申し出る
 - ・無断で切り替えないで欲しい
 - ・先生の意見でもいいので効果がいいか悪いか知りたい
 - ・わかりやすい説明
 - ・保険点数の上乗せを廃止する

「8 【薬局における対応】その他、具体的に」に回答した内訳

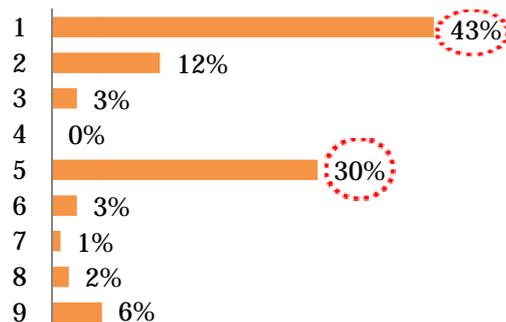
- ・原則ジェネリック処方とし、希望しない場合のみ患者から申し出る
- ・金額の差を教えてもらえればわかりやすい
- ・薬剤師の方の意見でもいいので効果などの情報がほしい
- ・ジェネリックを使用した場合の差額をおしえてくれる

「10. 【その他】頼みたいとは思わない」とお答えになった方は、その理由を具体的にお書きください。

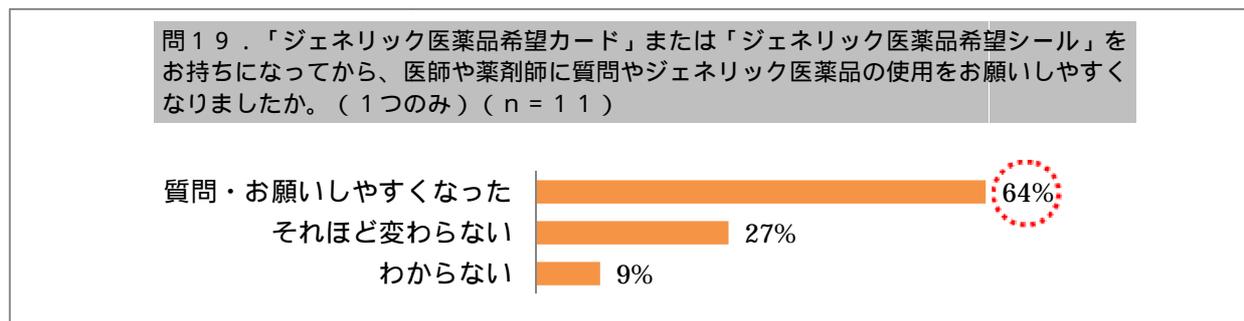
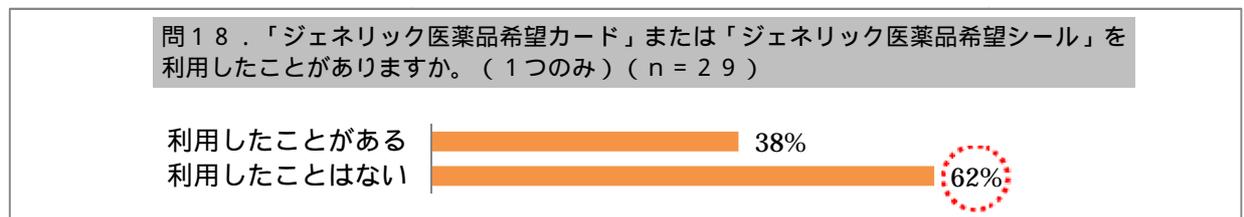
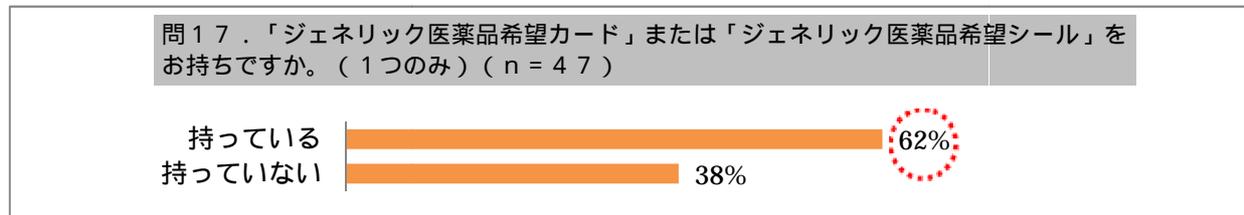
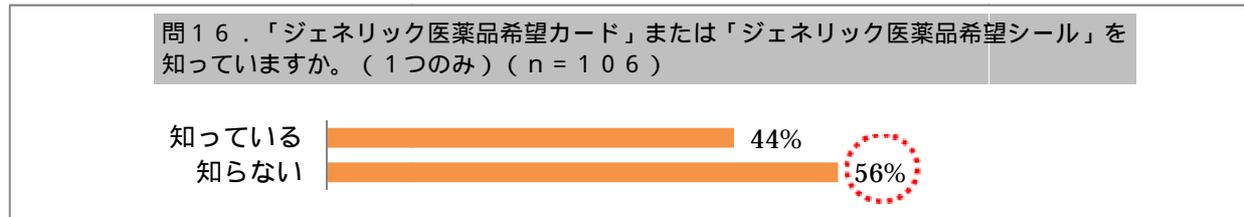
- ・ジェネリック医薬品の方が安いことは知っているが先にも記載した通り利用したくないから

付問1. 問15でお答えいただいた上記1~9のうち、より「ジェネリック医薬品への切り替え」を頼みやすくなるため、あなたにとって最も重要だと思うことは何ですか。(1つのみ) (n=106)

1. 【医療機関における対応】診察時に、医師がジェネリック医薬品について説明をしてくれたり、使用に関する意向をたずねてくれること
2. 【医療機関における対応】医療機関の受付窓口で、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること
3. 【医療機関における対応】医療機関内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は医師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができる
4. 【医療機関における対応】その他
5. 【薬局における対応】処方受付時に、薬剤師がジェネリック医薬品の使用に関する意向をたずねてくれること
6. 【薬局における対応】処方せん受付時に、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること
7. 【薬局における対応】薬局内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は薬剤師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができるカード等を用意してくれること
8. 【薬局における対応】その他
9. 【その他】「ジェネリック医薬品希望カード」のようにお願いしやすくなるようなものが手元にあること



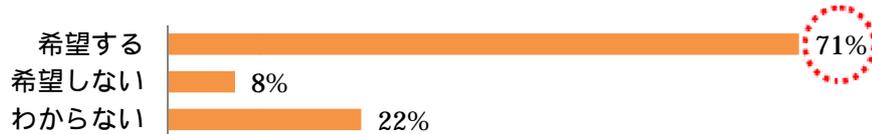
ジェネリック医薬品希望カード又はシールに関する設問



ジェネリック軽減通知に関する設問



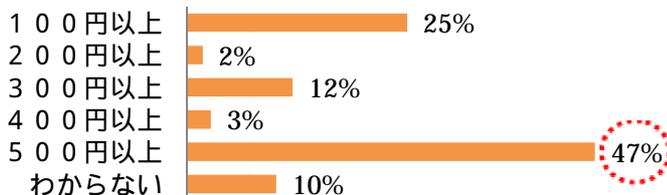
問21. 今後、「ジェネリック軽減額通知」の受取りを希望しますか。(n = 106)



「希望しない」とお答えになった方は、その理由を具体的にお書きください。

- ・事後に差額表をもらっても、同じ薬を飲んでいるわけではないので、不要です。またその分の事務・人件費が保険料に上乘せされるのでは思ってしまう。やはり、薬をもらう段階でのジェネリック薬品を希望されるような、説明や安全性への周知がいいのではないかと思います
- ・本来ならば、希望し受け取って内容を確認したいが医療機関の負担(コスト)になったり、受け取っても見なかったりする場合もあると思うので、発行しないということでも問題がないと思います
- ・病院から渡された処方箋を持って、薬局へ行って薬をもらうだけでどこがジェネリックなのか、よくわかりません。単価の違いも書いてありますが 円ぐらいの差なら「ふ~んそうなのか」で終わるだけで、病気が治ればOKなのであまり気にしないので特に希望はしません
- ・紙の無駄。自分で調べられる
- ・一度だけ出た風邪薬などの臨時投薬までもジェネリックでお知らせするのは、税金の無駄遣いだと思います。やはり医療機関から患者様にどうするか何うのを義務付けるべきではないでしょうか？
- ・よくわからないので
- ・やすいとわかっているので、必要のないものには費用はつかわなくていい
- ・ジェネリックの利用は国民皆保険を維持するには必須。医師もその輪の中にあるものとして、皆保険制度が維持するように協力するのは必須ではないか？ 医師がもっと維持に協力的であるべき。そのための働きかけが協会に求められていると考える

問22. あなたは、現在のお薬をジェネリック医薬品に切り替えることにより、一ヶ月のお薬代がいくぐらい(何円ぐらい)軽減されれば、ジェネリック医薬品への切り替えを希望すると思いますか。(1つのみ)(n = 106)



モニターアンケート調査

自由回答集

平成25年5月

全国健康保険協会

問1 . あなたは、「医療の質」と言われたら、どのようなことを思いつきますか。(3つまで)

・ 患者の不安を取り除く
・ 病院によってさまざま違う
・ やっつけ診療ではなく個人に見合った親切な対応が感じられると質がよいと感じる
・ 受付・診療時の待ち時間短縮、患者が安心して受診できる雰囲気、清潔感
・ 技術、対応
・ 病気、治療内容のこまやかな説明等、治療技術・知識があるかどうか、患者への平等の扱い
・ 患者が納得するように説明をする
・ なし
・ 所謂藪医者ではなく、地域の医療に取り組み良心的であること、技術的に優れ、絶えず研鑽していること、地域住民の命を預かっているという意識があること
・ 確実な効果がある治療、費用に見合った効果がある治療、ある程度の副作用はあれども確実に完治につながる治療
・ 専門技術、患者サービス、先生
・ 加入者が安心して医療を受けることができる、経済的に負担がない医療、病気にならないような予防医療
・ 病院が儲けを考えずに診療・治療をしてくれること、人の好き嫌い等で患者に対する態度を変えない
・ 的確な診療方針、患者に対する医療スタッフの心構え
・ 医者・看護師などの医療機関の従事者の対応(説明のわかりやすさ等)
・ インフォームド・コンセントの充実、医療ミス・医療事故の防止(及び情報公開)、病気を治すことよりも、それぞれの患者の幸せを第一に考える医療
・ インフォームドコンセント、丁寧で身体と心に優しい医療、痛みの少ない治療
・ アフタケア、相談、継続
・ 決して、家柄・金・人物にとらわれず、誰でも平等に公平な適切な治療を受けれること
・ 親身な治療、豊富な医療知識、確かな判断力と医療技術
・ 誤診がなく 回復に全力を挙げてくれることが重要、無駄な検査や投薬を行わない、精神的にも支えになってくれる医療
・ 医師や病院スタッフが患者に対する親身な気持ち、でも、最終的には病気が治ることが一番
・ 医師の診察の正確さ、料金の適当な安さ、病院運営に関わる人の質
・ 患者の話をきちんと聞いてくれる、いろいろな方向から観察し病名を特定してくれる、患者さんの状況にあわせた治療をしてくれる
・ 診療時間、情報提供
・ 最先端医療が受けることができる
・ 余計な診療を行わない、過度の薬提供は行わない
・ 医者の技術力
・ 病状によって適切な医療を施す、過剰な処方をしていない、適正な診療医療費
・ 完治しているかどうか
・ 受診機会の均等

・ お金が、かからず、治癒する
・ 技術
・ 医者への患者に対する意識の高さ、治療行為方法の選択肢の広さ、地域によつての差がないこと
・ わかりやすい薬や治療等の説明、患者数に対応する医師や看護師の数が似合っていること、患者とのコミュニケーション
・ 早く治ること、安全に治療を受けられること
・ 説明
・ 優秀で患者に優しい医師、鍛錬された医療技術、サポート体制
・ 患者を罨回しにしない、細い血管であっても採血を一回で的確に行える、患者を間違えない
・ 適切な診断、適切な治療、適切な負担
・ 待ち時間短縮
・ 患者を大切に思ふ医療
・ 医者の対応がいい
・ 問診で病気をみつけてくれる、無駄な検査を省く、迅速
・ 診察の質、医療に関わる人の質、利用料
・ 地域格差があるのは仕方がないでしょうが、特に高度な専門性の必要な医療を都市と地方で連携できる体制が必要。単なる地域連携でなく他人に理解されない、実は医師にも家族にも理解されていない難病治療の経済的精神的負担の緩和(患者は今ある治療すらあきらめる)医療機関の事情に医師が拘束されすぎている現状を打開して、医師に活力を蘇らせる必要。
・ 医師の腕、病院の対応、適切な処置
・ 病院スタッフの対応の仕方、病院での待ち時間、病気の症状等の病院側からの回答のわかりやすさ
・ 検査項目の数、いかに医師、看護師との会話が多いか
・ 安心して相談できる医療環境、納得のできる保険料・医療費、充実している医療施設
・ 医療に関して知識が豊富、治療方法の豊富さ、安心感
・ 先生の腕、診療代、環境
・ 高度な治療、丁寧な医療に関する説明、平等な医療の提供
・ 患者が自分の病気に対してきちんと見極められる力、医師の力量差の均等、病院の患者への対応
・ 医師の技術レベルが高水準である事、患者にとって適切な治療・投薬である事、医師のモラルがしっかりしている事
・ 手術等の技術が高いこと、ひとりひとりにあった治療法を提供してくれること、患者が納得するまで説明してもらえること
・ ドクターの技量、緊急時の対応の有無、スタッフの質の高さ
・ 待ち時間の短縮など、病院側のサービス精神の向上、患者に対する医師の思いやり
・ 高度な医療、保険外医療
・ 医者への資質、設備、看護師の質
・ お医者様の腕前、病院の設備、医療費に見合う治療
・ いつでも医療を受けられる体制、個々の医師の技術、ていねいな説明
・ 誤診のないこと、診療費が適当であること

・ 薬、医者、病院
・ 安全、信頼できる医師、医療技術が高いこと
・ スキルの質、人徳、経験
・ 医者の技量、最新の医療技術、看護の質
・ 先ず思いつくのは、やはりお医者さんの質ですね。いくら医療技術が進歩しても実際に患者さんを見るお医者さんがきちんとしてないと、病気を見逃したりしますからね。次は、今の医療又はこれからの医療はお金の有る人は先進の医療を受けられて、お金の無い人は受けられないと言う不平等が有ることです。これは医療の質と言えるのか分かりませんが、医療と言っても病気を治す事だけでは無く、病気にならないようにするための色々な事も長い目で見れば医療だと思います。そこにもっと力を入れるべきだと思います。
・ インフォームドコンセントがきちんと行われているかどうか、医療ミスはないか、医師の力量不足はないか
・ ジェネリック、セカンドオピニオン、医療費の詳細
・ 救急搬送の当番病院の明確化、病院の受け入れ態勢の共有化、よくある骨折などの病院のかかり方
・ 専門技術、患者サービス
・ 検査体制の迅速化が進んでいると質が高いと感じる
・ 国民皆保険(医療保険)で所得の上下に関係なく、均質であります医療技術は問題ない、薬の出し過ぎ感があります、民間の医療機関は経営問題があるので、医療機関は公営化を図るべきです
・ 患者本人が希望する医療を受けられること、最新の医療を現場の医師が熟知していること、患者が希望しない医療を受けずに済むこと
・ どんな地域でも一定の治療を受けられること、保険治療で納得できる結果が得られること
・ 不安を安心に変えること、医療にかかわる人の親切さ
・ 適正な診療費、必要な治療、患者が理解できる報告
・ 医者のスキル、医療機器、薬の効果
・ 病気に関する知識が豊富
・ 日本は高い水準の医療体制、医者の品位、医療内容の水準
・ 適格な治療を受けられるか、医師の技術、薬品の効能
・ 知識、丁寧
・ 解りやすい・説明ができる医師、薬に関して・金額・内容を説明できる病院、治療に複数の選択がある時・キッチリ説明できる医師
・ 丁寧な診察、いつでもどこでも安心して診察受けれる医療機関、医療費が廉価であること
・ 適切な治療、有名な医師
・ 患者をよく見る(パソコンばかり見ている医者が多い)、院内感染を防ぐ(風邪等)
・ 加入者が不公平なくその病気に対しての医療を受けられること、病気に対してどのような治療法が適切なのか、最善の方法を提案してくれること
・ 患者の状況を丁寧に聞き取り適切な対応をすること
・ 早期発見の技術が高い(医師の経験、機械の導入)、がん等の病気の治療の技術が高い、治療の選

<ul style="list-style-type: none"> ・ 択肢を増やし、丁寧なカウンセリングで、医師と患者、家族が信頼出来る関係づくり ・ セカンドオピニオンの充実、病院の誠実さ、医療費の助成 ・ 高度最先端の医療をうけられる、医師との対話など心のケア的な事に気を配ってもらえる ・ 医療費をかけずに、有効な治療がおこなわれること、高度な技術で行う手術、医師の診断の確かさ ・ 最新の機器、丁寧な診察や患者優先の治療 ・ 金儲け、研究、派閥 ・ 患者の尊厳を守る、医師の人間性、誠実・真摯な取り組み ・ 高度先進医療 ・ 医師の質、高度な技術、万民に公平な医療 ・ 高度医療 ・ 誰でも同じ医療が受けられる、病状に適した医療が受けられる ・ 先生、信頼できる病院、患者に対する説明 ・ 説明責任、適切な施術、媚びすぎない親切 ・ 診断力の高さ、技術の高さ、スタッフすべての意識の高さ ・ 説明がわかりやすい、対応が早い、適切な処置 ・ 医師の資質、薬剤の開発、病院の質 ・ 自由診療、薬の選択(ジェネリック)、サービス
--

問2 .「いい医療機関」について伺います。あなたは、「いい医療機関を紹介して」と聞かれたら、どのようなことを重視しますか。(3つまで)

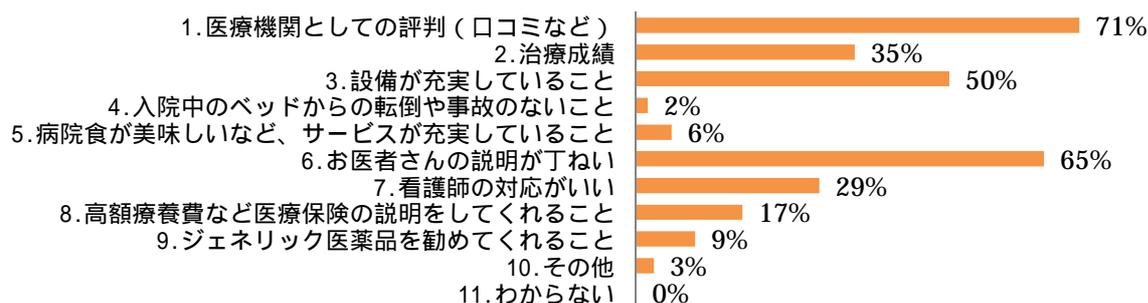
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の患者に対する態度 ・ 先生・看護師が優しい、病院が衛生的、しっかりと話を聞いてくれてしっかり見てくれる ・ 先生が親身になってくれる、待ち時間が少ない、スタッフの対応がよい ・ 信頼できる医師がいる、清潔・明るい雰囲気、てきぱきした対応の受付・看護師がいる ・ その病院の先生や看護師さんの技術や対応がよいこと、待ち時間などが極端に長くない事、治療費が高くないこと(標準) ・ 専門分野がある、サービスが良い、施設が新しい ・ 誤診がない、患者に対して思いやりがある ・ 医者の対応や説明が丁寧な事 ・ 何時でも安心して受診できること、技術的に優れていること、親身になって相談して貰えること ・ しっかり話を聞いてくれ、説明してくれる病院、その病気に対する専門家がいる病院、軽い病気であれば、気軽に行ける(予約が取りやすい)病院 ・ クチコミ、医療技術 ・ 患者に親身になってくれる、高くない、早い ・ 医師の力量、医師・看護師の態度、病院の設備 ・ 腕の良い医師がいる、院内が清潔に保たれている、医療設備が整っている ・ 医者・看護師などの対応がいい事、設備がととのっている事、駐車場があること ・ 所属する医師や看護師について、十分な人数を確保している(努力している)医療機関、情報公開に積極的で、セカンド・オピニオンなどにも対応してくれる医療機関、明らかに無駄な検査や薬の提供を
--

<p>することが無い医療機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医者の見たてが良い、スタッフの感じがよい、立地が良い ・ 複数ドクタであり主治医がいること ・ 医療ミスがなく、病院自体が患者に対して誠心誠意をもって尽くし、誰もが平等に適切な医療をうける ・ 親身になって診てくれるか、病状や治療の説明が分かりやすいか、質問しやすいか ・ 的確な診断、無駄な診療費を払わなくていい、患者の精神的支えになってくれる ・ 病院の場所(通いやすいかどうか)、院内の施設が整っているかどうか、医師との相性が合いそうかどうか ・ 先生が信頼出来る、迅速な事務処理、患者にとって良い提案をしてくれる ・ 受付の対応が良い、待ち時間があまり長くない、検査機械がそろっている ・ 先生に安心感がある、待ち時間が短い、薬を出しすぎない ・ 患者のことを思ってくれる医者がある医療機関、最新の機械を導入している医療機関 ・ 診断が簡潔にできる、技術が高い ・ 患者に対する対応のよさ(親切、丁寧)、診察の的確さ ・ 病状によって異なるのでコメントしない ・ 相談しやすい ・ きちんとした検査&診断が受けられる、医院全体の医療レベル(医事課、看護師等) ・ 検査ばかりする所ではなく、診察に時間をかけて、話しやすいドクターのいる、総合病院 ・ 心 ・ 医師レベルの高さ、評判、対応 ・ 手術等の設備が整っている、医師や看護師の評判、専門知識が更に上の施設 ・ 対応が親切丁寧なこと、待ち時間が短いこと ・ 待ち時間、対応 ・ 医師、看護師が患者に対し真摯である事、セカンドオピニオンを求めても快く応じてくれる、清潔且つ、病院の雰囲気が良いと感じる ・ 看護師の質、院内の清潔感、事務手続きが迅速で正確である ・ 医師の技量、誠実な対応、患者本位の姿勢 ・ 先生が優しいこと ・ 患者にわかりやすい説明をする、患者の立場に立った態度 ・ いい医者 ・ 医師の腕がいい、スタッフの対応がいい、きれい ・ 先生がしっかりしているか ・ 院内多科にわたる横の連携がとれていること、診療を受ける患者が一病名と限らないことを前提に診察し、気付けば他科(他院)への内容のある連携をとれること(形だけの紹介状でなく)、チーム医療のできる病院 ・ お医者様の評判、自分が受診して良かったと思うかどうか ・ 治療対応時の正確さ、安心させてくれるスタッフがいる、事務的対応でないこと

・ おせっかいな医師がいる、しゃべりやすい医師、看護師がいる、体だけではなく、親身に話を聞いてくれる
・ 住んでいる場所から近い、専門的なことだけでなく相談できるか、安心して医療を提供してもらえるか
・ 患者の話を聞いてくれる、丁寧でかつ的確、経験豊富
・ 的確な診断、先生の対応、設備
・ 医師の説明が丁寧で患者に対する態度が親切、医療技術がしっかりしている、医療設備がしっかりしている
・ 医師の患者との接する対応(誠実であり、機械的でない)、窓口等の対応(患者 = 顧客)、病気の治癒(治る病院と治らない病院がある)
・ 受付から診察・会計に長時間要しない事、全ての診療科が完備されている事、アクセスが良くて便利な立地状況
・ 医師・看護師たちの対応がいいこと、医療の技術と設備が整ってること
・ 待ち時間が長くない、ドクターの技量、交通機関の利便性
・ 医師の人柄、施設の清潔さ、的確な診断と治療
・ 腕の良い医者がある、世間の評判が良い
・ 腕のいい医者があること
・ 近場の病院、評判のお医者様、待ち時間の短い病院
・ 医師の技術に信頼が持てる、納得いくまでいねいな説明が得られる
・ 患者さんの身になってアドバイスをくれる
・ 自分が受けてみてよかったか、家族が受けてみてよかったか、知り合いが受けてみてよかったか
・ 信頼のおけるスタッフ、手厚い看護、評判の良い病院
・ 設備が整っている
・ 設備が整っている、専門の分野がある、大病院
・ 病院がキチンとしている、良いお医者さんが居てる、各種検査がその病院で出来る
・ 治療の腕が確かである、インフォームドコンセントがしっかりしている、院内に清潔感がある
・ 患者が医者に何でも聞ける、病院の施設が良い、予約がとりやすい
・ 予約制、専門の先生がいること、検査が短時間の待ち時間ですむこと
・ 手術実績、第三者機関の評価、インフォームドコンセント
・ 的確な処方薬を出してくれる医療機関を重視、治療期間が短い医療機関
・ 国立(又は公立)の大病院、旧1期校の大学出身者が勤務する医療機関、大手医療機関
・ 医療機器などの設備が整っている、各医療の専門のスタッフがいる、2時間待ちの3分診療ではないところ
・ 医者が丁寧に説明すること、あまりひどい混雑がないこと、治療の金額等への質問にも答えてくれること
・ 融通がきくこと、患者の話をきいて、納得させてくれること
・ 院内処方、検査が多くない、すぐに診察してもらえる
・ 医者の技術が高い、検査技術が高い、スタッフの質
・ 病気に関する知識が豊富、患者の方からの信頼が厚い

・ 医者が親切、患者の意見を的確に聞いてくれる、設備が整っている、看護師などの対応が良い
・ 親身になってくれる医師
・ 診察が丁寧、先生の腕が良い、看護師さんが親切
・ 住居との距離で紹介する、予約ができて、待たされない病院、新しい機器がある病院
・ 適切な診断をしてくれること、適切な診療をしてくれること、適切な治療をしてくれること
・ 症状の改善事例が多い医療機関
・ 患者をよく見る、患者の話をよく聞く
・ その病気に対して最善の治療を行うこと、しっかり退院後のフォローを行うこと
・ 医師の技術力、安心感、納得ができる説明
・ 先生の経験が豊か、受付の対応が親切、設備が整っている
・ 医師の誠実さ、医師の力量、病院の雰囲気
・ 丁寧に説明をしてくれる医療機関
・ 診断が確かだと信頼できる医療機関、医師と、医療スタッフの評判、実績がある医療機関
・ 総合病院、家から通いやすい、名医と言われる先生がいる
・ 患者のことを第一に考える、料金が安い、身近にいる
・ インフォームドコンセントを大事にしている、患者の尊厳を尊重している、クレームや問い合わせに真摯に対応する
・ 手術等の経験が豊富
・ 医者の方、病院の設備、メンタル面での対応
・ 名医がいる病院
・ 医師が親切で腕がいい(信頼できる)、土曜日や仕事帰りでも受診できる
・ 先生、説明、病院の雰囲気
・ 説明責任、適切な施術、媚びすぎない親切
・ よく説明してくれる、待ち時間が短い、治療方針を自分で選択できる
・ 技術が高い、医師、看護師が親切、対応がよい
・ 医師の資質、看護師の資質、病院の設備
・ 治療の実績、治療する先生の人柄、診察時間(仕事帰りに寄れる等)

問3. もしあなたやご家族が病気またはケガをして、どの医療機関へ行こうか迷った時、どのような情報が協会けんぽから提供されていれば参考になると思います(3つまで)



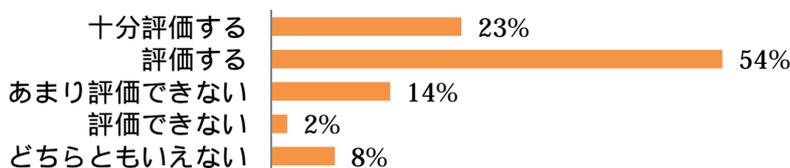
付問2 . 上記1~10以外に、あなたが考える協会けんぽから提供してほしい病院の情報があれば、具体的にご記入ください。

・ 薬が院内処方か院外処方か
・ 特になし
・ 混雑具合
・ 病院医師のプロフィール
・ 比較的空いている時間帯の情報
・ チャートみたいになっていて、地域を入れて、足を骨折したらこの地域の専門的な医者を紹介してくれるようなものがほしい
・ 実際にかかった医療費の総額など
・ 駐車場が有料・無料なのか、患者数が多く待ち時間が長いのかどうか
・ インターネットの掲示板で分かる評判などの情報は不要。病院に対して実施したアンケート結果の様な深い情報提供が欲しい。例としては、インプラントの実施件数などの新しい技術の成績?病床数に対する所属医師及び看護師の人数を県ごとの医療機関で一覧にしたもの?救急搬送の受け入れ件数の県内医療機関一覧など
・ 定期の会報が見たい
・ 内科・整形外科・婦人科というように色々な診療科があるがそれぞれに口コミがいい病院を提供してほしいです
・ 個人病院の場合は提携している大きな病院が何処かという情報
・ 予防接種副作用、どんな感染症がはやっているか
・ 口コミはネットで見ることはできますが、個人的な情報なので協会としての公な目からみた評判を知りたいです。新聞にも特定の病気についての手術件数などは載っていますが、数字ばかりで見にくいのでわかりやすく協会から書いてもらえればありがたいと思います
・ 混雑具合
・ 診療事故の情報提供
・ ジェネリック医薬品を積極的に取り入れられている病院若しくは医師の情報
・ 場所、休日診療、夜間診療などの受診に際しての診療情報
・ 各医療機関のドクターの得意な分野(専門)の紹介等
・ 口コミサイト
・ 救急対応してくれる病院
・ 各医師のスキルや手術回数
・ この病院は内科に優れているなど得意専門分野がある(病院は大腸・ 病院は心臓など…)
・ クチコミ(利用者の)
・ 医師の経歴
・ 病院の評判
・ クチコミ情報。一度診察された方の印象を聞きたい
・ 専門性、研究機関との連携が取れているか。又は医師交流があるか
・ 緊急時に救急車を呼び、待っているまでの間にどのような対応を患者にすべきなのかもっと情報が欲

しい
・ 休日、時間外対応
・ どんな症状の時に、どのような診療機関をたずねるのが良いのか。総合医療であってもどのような場所にどのような病院があるかがわからない。内科、皮膚科、歯科、などなど機関がわかりづらい
・ 診察日時、時間、時間外の対応
・ あまり他人の判断に左右されたくないけれど、判断材料が欲しいのであまりそれを前面には出したくない
・ 医師がセカンドオピニオンに応じてくれるか
・ 近くの優良と思われる病院の紹介
・ お医者様の実績
・ 医療事故の有無
・ 具体的な金額
・ セカンドオピニオンの受け方
・ 医師の評判(口コミ)
・ 病院に対する口コミ情報には書込みの頻度や情報の提供者によって、内容にムラがあるので公平公正な評価や病院によって何を得意としているのかがわかるとうれしいと思います。
・ 診察日時の情報
・ 先日捻挫したのですが、足のはれがなかなかひかなくて、病院・接骨院をどのように通院したらいいのかわからなかったんです。病院のかかり方って、協会けんぽさんなどで教えてくださると、とても参考になります
・ 手術実績
・ 特殊な病気の専門医がいる病院の一覧を網羅してほしい。病院ごとのがん治療などの場合の医療選択肢。病院ごとの手術や入院などにかかる治療費の目安
・ 院内処方かどうか。医療費の概算支払額
・ 大学病院 大学病院
・ 病床数
・ 診療受付時間の案内 医師の案内 得意とする分野
・ 予約ができるか？待ち時間がすくないか？
・ 過去に医療機関で起こった過誤の件数を公表してほしい(実名をあげて)
・ 設立からの経緯、医師のプロフィール
・ 予約の取りやすい時間帯や平均待ち時間。
・ 病院の詳しい専門(得意とする分野など)の情報などを教えてほしい。初めていくときなど病院選びは難しく、結局ドクターショッピングしてしまう結果になります。診察料だけでももったいない気がします
・ 補助金や給付金等、お金に関する事
・ 生活保護の医療費の支給額・給付割合
・ セカンドオピニオンについての対応
・ 医療機関を客観的に点数化して評価してあれば参考になります
・ 診療時間、設備

- ・ 適切な施術なのかどうか、また、適切な医療費か
- ・ HP やチラシで住まいの地域ごとにクリックできる医療機関の一覧があると良いです。(専門診察、時間、病院紹介、等)

問4 . 平成25年度の保険料率が据置きとなったことについて、どのようにお考えでしょうか。(1つのみ)



問5 . 問4の理由をお書きください。(1つのみ)

1 「十分評価する」に回答した理由

- ・ 医療費がたかくなっている近年。据え置きになっただけでもスバラシイ
- ・ 保険料があがっても給料はあがらないから、生活するのに現状維持でも助かる
- ・ 急激な保険料増加が堪えるので
- ・ 数年ずっと上がり気味だったので
- ・ これだけ、高齢者が増えて、若いものに負担が来るであろう時代に、据え置きになったのはすごいと思う
- ・ 厳しい中、加入者のことを考えてくれていると感じるから
- ・ このご時世で、据え置きにするには企業努力なくしてはあり得ないため
- ・ 個人負担が少なく済む
- ・ 組合などはすごい上がり具合です
- ・ どんなに働いても引かれるものが増えるんだもの。引き上げは反対！据え置きになり助かります
- ・ 企業の健康保険組合に比べて、医療費が高いので、せめて毎年連続で保険料を引き上げられる事は、家計には厳しい
- ・ 年々増加する人口の高齢化と労働力人口の低下を考えると、需要と供給のバランスは明らかに取れていない。そんな中で据え置きの判断を下されたことは苦渋の決断だったと思う。ありがたい
- ・ 加入者の負担増が防げたから
- ・ 医療負担において優遇されて有難いと思います。保険料率引き上げは十分納得できると思う中、準備金を取り崩してまで据え置きとして頂いたことは、感謝です
- ・ 毎年決まりのように保険料の値上げがあったのであらかじめしていました。据え置きは初めての経験の様な気がします。十分評価します
- ・ これ以上の保険料率の上昇は利用者に負担が重いから
- ・ 子供がいて医療にお金がかかりやすいから
- ・ 負担増がない
- ・ 準備金を取り崩すことで対応した点を評価します
- ・ 本来、引き上げとなる保険料率を据え置きとした点を評価致します。また、今後も引き上げが必要になる厳しい状況で、課題を抱えた状態との事で、今後も取組に期待しております

・ 不景気のなか、据え置きしていただけるのはありがたいです
・ 保険料の引き上げは最終手段にしてほしい
・ 署名活動等をしていたことを知っているのも、結果につながったのかと思っています
・ 保険料の引き上げを回避したから
2 「評価する」に回答した理由
・ 値上げはきついから
・ ここ数年ずっと上がっていたので
・ 下がらずとも維持できたので。
・ 協会けんぽの取り組みのおかげで据え置きになったとは思っていないが、国に対して努力は見える
・ 現在の社会情勢のなかで、保険料率が据置きとなったことは、評価できる
・ 加入者から徴収した保険料で成り立っている組織なので、取り崩せるところや見直せるところをひとつずつ潰していくべきだと思います
・ 引き上げが容認されているような状況だったが、署名活動をし1年でも引き上げではなく、同率であったことが素晴らしいと思います
・ 協会けんぽが厳しい状況なのは良く理解できるので、その取り組みには一定の評価をしたい。今後の対応としては、国庫補助割合引き上げを政府に働きかけても実現性は低いと思うので、加入者を増やす方向での取り組み(公務員を加入者とするなど自民党と足並みをそろえて)をしたほうが効果的だと思う
・ 信頼に値する
・ 給与も昇給なし、保険料だけが1年に何回も上がるのは、本当に苦しいです
・ 努力は評価しますが補助金や制度見直しだけに頼らずムダな経費がないかを見直すべきではないのでしょうか
・ 加入者、事業主の保険料負担の軽減への取り組みを評価したい
・ 署名活動など積極的な働きかけで、今の料率を保たれているのは評価できると思います。でも、高齢者の1割負担もやはり2割負担にしなければもうやっていけないと思います
・ 保険料があがらなかったことは嬉しいが、準備金を取り崩したのでは根本的な改善策にはなっていないと思うから
・ できるだけ保険料率をあげてほしくない
・ これ以上の引き上げは不信につながるもので、当然なことではあるが、努力は評価できると思う
・ 平成25年度の保険料は据え置かれたが、その後はどうなるのかわからない
・ 署名活動は大きな影響があったと思います
・ 給料が上がらない時世に保険料アップ(税金等もそうですが)とは論外です。据え置きになった事は嬉しい?ことかなと思います
・ 社会保険制度のみならずあらゆる部分で値上げ傾向に有り、多少也とも歯止めが掛かれば幸いです
・ これ以上費用負担が増えると困るから
・ 保険料が高くなると負担が増す
・ 財政状況が不安定なこの世の中で、協会けんぽの取り組みを素直に評価したい

・ 値上げが多いので
・ 連続して上がっていたので一旦歯止めがかかったことを評価する。但し、まだ高い
・ 3年連続で引き上げを実施していた中で、今回据え置きにした経緯
・ 高すぎる
・ 国庫補助引上げの求めよりも医学や研究推進の為の改善を求めて欲しい。今のままでは高価な医薬品を海外に求めるばかりで医療コストは高くなるばかり。バイオ技術はいずれも国を助く国策となります
・ これ以上上がると医療機関を利用するのを躊躇してしまう
・ 診療の内容が変わっていないのに保険料が上がるのは困るので
・ 社会保険料が毎年値上がり、給料の手取りが毎年下がっている
・ 物価高騰の折に、据置は本当に有り難い
・ 現在の経済状況を考慮しますと、これ以上の負担増はできないと考えます
・ 給料が上がらないので据え置きは助かる
・ 保険料率が据え置きとなったことは、非常に家計として助かります。現状の景気では標準報酬額があがることもない、医療費は掛かるし、今後も協会けんぽの財政面が大丈夫か心配はありますが…
・ 健康保険は本当にすぐれた制度だと思います。破たんのないバランスで助け合いの精神を守って欲しいです。協会の努力、大変と思いますがよろしく願います
・ もう少し低くなってもよかったかなとおもう
・ 引き上げを回避して頂いた事は評価します
・ 国庫補助金で面倒を見てもらっても、結局は国民負担には変わりはない
・ 値上げをせずに現状を維持する最大の努力を払っていると思うから
・ 財政が厳しいのは分かるが給料が上がらない中、保険料率が上がると生活が厳しい
・ 不景気で主人のお給料が上がらず、家計も苦しいため
・ 仕方ないと思う
・ 加入者のことを考えていると思うので
・ 保険料が上がると家計に響き、病院にも究極になるまで我慢してもらえないから
・ 国の政策が駄目なのに、がんばっている
・ 一律に値上げするのは不満な感じがする。できれば、医療機関に多くかかる人から徴収してほしい
・ 実際は下げて欲しかった
・ 現状でも負担感が大きいので
・ 厳しい財政の中では いたし方がない
・ 協会役員や人件費の割合やその合理化状況、準備金等の運用実績など
・ 現在の医療制度、保険料負担の制度そのものが、現在の保険料にマッチしていない。過去に作った制度なので、見直しが必要
・ 医療の提供を受ける上で、保険料の負担というのは当然の問題だと思います。無駄の削減とかできる努力を最大にさせていただいた上で、保険料の値上げという手段にしていきたい。国民皆保険というのは日本の誇る素晴らしい制度だと思います。この制度を維持するために協会も加入者も最大の努力をするべきだと思います

<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会けんぽさんも努力しているのがわかる ・ この高齢化社会の中では踏ん張っていると思う ・ 評価するが十分ではない ・ 実態経済が成長していないから
3 「あまり評価できない」に回答した理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き上げはやめてほしい ・ 今後大幅なアップの予感がする ・ 結局来年以降また引き上げをすることになるから ・ 給与格差があるので一概には言えないが、給与が下がり保険利率が上がるのは厳しい ・ 問題を先送りしているだけで問題解決になってない ・ 提供医療の内容に見合った保険料率とは考えにくいから ・ 医療負担が大きいから ・ ずっと上がり続けている ・ 高い割には内容はいまひとつだから ・ 生活に反映されないの ・ 給料が上がらないので保険料率を改定して欲しい ・ 健康保険料率が下がっていないから。一度上げたものに対して、下がることはまずないと考えるから ・ 厳しい中の据え置きは評価できるが、準備金を取り崩しているということは分からなかったの ・ イメージとして、年金紛失問題と同様に感じてしまう部分があり、本当に正しく運用されているのか不安があるから ・ 料率据え置きの努力の内容をよく知らないから
4 「評価できない」に回答した理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己負担を増やすべき ・ 医療費の負担は大変高く、生活を圧迫するものなので低所得層は低く設定して、中所得層からは高くすべきだと思うから
5 「どちらともいえない」に回答した理由
<ul style="list-style-type: none"> ・ 正直よく分かりませんので、何とも申し上げられません。生活保護のことを考えてみればまだ努力しているとは思えませんが、それは協会けんぽだけの問題ではないと思いますので ・ 協会けんぽの財政内訳がわからないが、加入している側がどこで財政が厳しいのかわからないくらい、特に還元を感じたことがない。民間企業と同じように無駄を省けばもっと安くてもいいくらい ・ 当たり前だと思うから ・ 時代の流れにそって、早め早めの取り組みを心がけて、かつ出来るだけ負担がかからないようにしてほしい ・ 自動車保険と一緒に利用率が高い人と全く利用しないひとと、そろそろ差別化があってもいいのではと感じはじめた ・ 据え置きは正直ありがたいが、その方法が準備金取り崩しという、安易な方法がとられている。年金と同じで、一時しのぎの方法におもえる ・ 今年は据え置きだけど、来年以降はどうなるかわからないから。来年以降料率がはねあがる可能性

もあるから
・ 努力が見えない

問 2 3 . ジェネリック医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

・ 保険証に記入できる欄があれば付帯しなくてもいいのではないかと思う
・ 安い薬で本当に大丈夫か、という不安をいだかないよう医師からの説明を義務づけてほしい
・ 患者から医師に言いにくいものです。遠慮なくジェネリックという雰囲気が出来ると良い
・ そのジェネリック医薬品を作ったメーカーは知らせて欲しい
・ 知らなかったことが多いので、是非変えたい
・ 新しい薬に対しては、医療機関も患者も実績が分からないので不安があると思う。従来の薬と同じ成分だからと説明をされていてももし何かあったらという不安が解消できる説明なり保障なりが必要だと思います
・ 普通の薬と効果が変わらないことを、きちんと説明してくれるならジェネリックにしてもよい
・ 本当に一般医薬品と効き目や副作用などでおかしなところはないのか不安
・ 何度か薬局でジェネリック医薬品を提示されたことがあるのですが、数十円の違いだったので「それなら先生指定の薬にしておこう」と思ったことがありましたが、先生がジェネリック医薬品をすすめてくれればジェネリック医薬品にしたかもしれません
・ 先発薬との値段の違いをもっとアピールしてほしい。ただ安いだけで先ほども書きましたが、貼りにくい湿布なら余計な手間がかかり、それなら普通の(先発薬)の方がいいとなるので、安いんだからちょっとがまんしてよでは困る
・ 毎月薬をもらいに行っていますが、ジェネリック医薬品かどうかがわかっていません。医師から説明があればジェネリックじゃなくてもジェネリック医薬品にしてもよいかなとは思っています
・ もっと積極的にジェネリック医薬品を使いたいと思う
・ 医療費が高騰していく中、ジェネリック医薬品の利用を促進していくことは重要な事だと思います
・ 後発薬は薬の効き具合の時間や効果が多少違うと聞いているので、薬を処方する際は各医師より説明があると良いと思います
・ 効果の変化
・ みんなが苦しいこの時代、なるべく安いお薬は助かりますが、名前が覚えにくいように思います
・ 本家であろうがジェネリックであろうが病気や体質の個人差のある患者の体に投与する医薬品です、価格だけの問題ではなく、副作用等の追跡調査を定期的に行うべき
・ 一般的な薬との違いが分からない
・ 今の時点でジェネリック医薬品は希望しない
・ 効能がよくであればいいがそうでない場合は結局ジェネリックはだめなので先発品に戻すことになってしまっている
・ わかりにくい。薬に関する副作用などの説明がほしい
・ 最初からジェネリック医薬品をお願いした場合も、薬の説明書にどれくらい節約出来たか記載して欲しい。現在は、先発薬を使っている場合だけ、ジェネリックに切り替えると、何円安くなりますと書いてあるだけなので

・ やはり変更する事による、メリットを明確に示して欲しいと思う
・ 安全性が確保されているのであれば、積極的に使いたい
・ 一般のものとの効果の違いをしりたい
・ 本当に医薬品の効果や副作用が明らかになっているのか？それをお医者様が理解しているのか？心配がぬぐえませんか
・ 効能は同じなので、ぜひ窓口で選択制にしてほしい。ただ、自分からは言い出せないなので、どちらにしますかと尋ねてほしい
・ 安心の医薬品ということが理解できれば、さらに希望する人が増えると思いますので、ポスターなどよく見かけますが、さらに年代問わず、関心をもてる案内になれば、と期待します。聞かれた時には、私もなるべくなるほどと思ってもらえるような説明を心がけています
・ 現在受診している病院には、ジェネリック医薬品に切り替えてくれるよう頼みましたが、中には頼みにくい医師も居ると思うので、病院窓口で意思確認をしてくれると、切り替え易いかも知れませんが
・ やはり薬の特徴は、薬剤師から聞きたい
・ 原則的にジェネリック医薬品を使用するように行政指導をすればよい
・ ジェネリック医薬品を使ったことがある。調剤薬局の調剤師さんから薬価を見せられて自分で選んだ。薬代は3割位になった。今の薬はジェネリックのない薬なので選択肢はない。ただジェネリック医薬品があっても効能が元の薬より劣るのではないかと思っている人が多いと思う。そのところをもっとアピールしたほうが良いと思う
・ 安くて効果が同じなら皆が使いたいはずだが、高齢の親はパッケージが変わると何の薬だか分かりにくくなるという。ジェネリックも先発品も内容が同じなら同じマークとか数字とか表示することはできないだろうか
・ 是非これからも医療費削減のため推奨してほしいです
・ 医者がもっと説明すべき！
・ 従来の医薬品とジェネリック品との違いを教えてください
・ 医師が大丈夫だといってくれれば良いと思う
・ ジェネリック医薬品であるかどうかは本来患者には関係のないこと。治療に当たり必要、十分な薬を提供してもらえれば良い
・ 通常使う薬の効果と、それに対してジェネリックでは同じ効果がどれくらいあるのか等、比較して説明して欲しいです
・ ジェネリックを使う病院と使わない病院があり、ジェネリックは効き目がないのかと疑問に思うことがある
・ ジェネリックでも効果があると、安心して使いたい
・ 医療機関ではだいたいジェネリックを処方してくれるのではないのでしょうか？
・ 同じ成分や効能で安ければ、自分にとっても協会にとっても良いと思うので、もっと積極的にすすめて欲しいと思う。薬局で投薬される時に意向を尋ねられたことがあるが、そういう形が一番良いと思う
・ どの程度ジェネリックが普及されているのか自分でも今後調べてみたいと思うのと、病院や広報等でも公表して欲しいです
・ 正直、自分は使ってもよいか、と思うが、子供には使わせたくない

・ 県の 病院ではジェネリック医薬品を外来患者が希望しても、担当医が拒否します。(薬効などの理由で)毎月膨大な薬代と協会けんぽからジェネリックを使いなさい!と届けが来て、担当医と協会けんぽの板挟みで家族が困っています。どうしたら良いか相談できる窓口が欲しいです

問24.協会けんぽに対するご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

・ いつもメールマガシンを楽しく読まさせていただいております。特に健康に関することはとても役立っています
・ 年度末の忙しい時期に協会が混雑するからと、企業に被保険者への周知などお願いされるけど、民間企業は忙しい時期は土日返上で業務をこなしている中なぜ、協会は土日の対応はしてくれないんでしょうか?疑問に思います
・ ジェネリックを使用するのが当たり前で、使わないときは、なぜジェネリックを使用しないのかの説明をする方向にもって行って欲しい
・ HPも見やすく、手続きも簡単になってきたので大変助かっています。ジェネリック推進の件は大賛成なので、どんどん進めていってもらえればと思います。やはりポスターなどが貼られていても、(それを伝えると病院に嫌な顔をされるのでは...)という不安があるので、できれば病院側から「いかがですか?」と声をかけて欲しいですね。薦めるまでいかなくても、声かけ程度で十分なので
・ 素晴らしいと思います
・ 扶養家族の確認も事業主を通してではなく最初は本人に対して行ってもらいたい。もし、そこで本人より回答が無かったら回答が無い被保険者分のみ事業主確認という形にしてもらいたい
・ ジェネリックについてももう少しいろいろホームページなどでわかりやすく掲載してほしいです
・ 協会けんぽメールにあった整骨院の話は興味深かったです。私の父の通っていた整骨院も実際に通っていた回数と違う回数を書いてあったりで、ちょっと怪しかったみたいで、市役所から患者へのお尋ね手紙が何度か来ていました。なので、忘れた頃にやってくる医療費のお知らせはやっぱり役立つなぁと思いました
・ ジェネリック医薬品を希望する旨の健康保険証に貼るタイプのシールはとても有効的だと思います
・ 従業員(35歳未満)の健診の補助をして欲しい
・ ポイント制にしたり(けんぽ)にして欲しいです
・ ジェネリック医薬品が出回るのはいいが 患者様が自分が何のお薬を飲んでいるのか把握するようなお薬の出し方ができればいいと思います
・ 医療制度がコロコロ変わるのをご苦労ですが、制度変更の際の手続き等早めに把握して欲しいと思う。もちろん上から降りてくるのが遅いのはわかっているが仕方がないではなく主体的に働きかけて欲しい
・ ジェネリック医薬品を希望すれば健保の負担も軽減すると考えますが、私自身、ジェネリック医薬品を使用するにはもう少し時間がほしい
・ 夜間診療だと高くなるとか、薬局の説明書類を断ったら少し安くなるとか、少しでも気をつけたら節約できる情報を提供して欲しい
・ 厳しい財政状況ですけれど、なんとか保険料アップにならない事を願いたい
・ いつも有益な情報を提供していただきありがとうございます
・ 身近の存在でいてほしい

<ul style="list-style-type: none"> ・ 被保険者だけでなく医療現場関係者にも努力を広めてほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康保険は、国民の生命と幸福を守る要だと思えます。よろしく願います
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後もぜひ国民の意見をきいて、活かしてほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・ いつも貴重な情報を有難うございます。病気になることが何より
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月会社に送ってきてくれる文書のような案内はけっこう知識が広がって私たちの生活にアドバイスをくれることがあります
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も、料率下げる為のご努力を宜しく願います
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営は大変だろうが、協力したいのでなんとか頑張してほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・ あのジェネリックのシール、はっています。これからも、色々教えてください
<ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得時の健康保険者証の交付をもっと速くしてほしい。資格取得届出は5日以内に提出しなければならない。健康保険者証の交付も遅くとも5日以内をお願いします
<ul style="list-style-type: none"> ・ 料率値上げの要因を回避している努力に感謝しています。必要な医療を必要な人に受けられるようにするためには不要な薬や無駄な検査などをなくすことだと思います。年齢を重ねればあちこち不具合がでてきます。薬ですべてカバーすることはできないとも思います。しかし毎日たくさんの薬を飲んでいる老人が数多くいます。すべて必要なのだろうかと思ってしまいます。そして自分で栄養をとることができなくなっても胃ろうなどで寝たきりで生命を維持しているケースも多いと思います。本人はそれを希望していたのだろうか？と思います。元気なうちに自分に不要な医療は受けないという意思表示をするカードも必要だと思います
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験から、ジェネリックの薬価は安いですが、処方仕方や点数加算されることで医師の思惑もあり、患者側は、薬価の差額ほども、利益を受けない。薬価の差額分が結局、診療費に上乗せされているように感じる。患者の支払額が、ジェネリックを使用した事でこんなに安くなった、と認識されれば、もっと普及が進むと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健指導と関連し、企業への訪問、指導やセミナー、相談会などを実施してもらえるとよりありがたいと思います
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費の削減の活動に、今後とも活躍お願いいたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートについて、もう少し回数を増やし、細かな意見を徴収したらいいのではないかと思う。HP上にて役立つ情報はどんどん掲載して下さい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 是非、医療者への皆保険制度の維持を訴えていただきたい。どれだけ捨てられている薬が多いかを訴えていただきたい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民を守るための医療に力を尽くしてください
<ul style="list-style-type: none"> ・ なんとか医療費削減に取り組んで頑張してほしいです
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットを使えない世代にも紙ベースで情報を知る機会が、もっと多いと良いです。不公平にならないです

モニターアンケート調査

アンケートフォーム

平成25年5月

全国健康保険協会

協会けんぽモニターアンケート調査

◆ ここでは、「医療の質」についてお伺いします。

協会けんぽの「医療の質」に対する取り組みについて

協会けんぽは、全国 3,500 万人の方が加入する保険者として、加入者の皆さまが安心して医療を受けるために求められる「医療の質」について、情報提供・意見発信していくべきと考えます。

問1 . あなたは、「医療の質」と言われたら、どのようなことを思いつきますか。

思いつくことなど何でもご自由に3つまでご記入ください。

問2 . 「いい医療機関」について伺います。あなたは、「いい医療機関を紹介して」と聞かれたら、どのようなことを重視しますか。
思いつくことを何でもご自由に3つまでご記入ください。

--

--

--

問3 . もしあなたやご家族が病気またはケガをして、どの医療機関へ行こうか迷った時、どのような情報が協会けんぽから提供されていれば参考になると思いますか。3つまでお選びください。(回答は3つまで)

医療機関としての評判(口コミなど)
治療成績
設備が充実していること
入院中のベッドからの転倒や事故のないこと
病院食が美味しいなど、サービスが充実していること
お医者さんの説明が丁寧
看護師の対応がいい
高額療養費など医療保険の説明をしてくれること
ジェネリック医薬品を勧めてくれること
その他()
わからない

付問1 . 上記 ~ のうち、最も参考になりそうな情報はどれですか。あてはまる番号を ~ の中から1つだけ選んでその番号を記入してください。

付問2 . 上記 ~ 以外に、あなたが考える協会けんぽから提供してほしい病院の情報があれば、具体的にご記入ください。

◆ ここでは、協会けんぽの保険料率に関するお考えについてお伺いします。

協会けんぽの平成 25 年度の保険料率について

協会けんぽは、大変厳しい医療保険の財政状況の中、健康保険料率について昨年まで3年連続で引き上げをお願いし、平成24年度は全国平均10%になっています。

協会けんぽでは、加入者、事業主の保険料負担の軽減に向けて協会けんぽの財政基盤を強化するため様々な取組みを実施してまいりました。

国庫補助割合の20%引き上げと高齢者医療制度の見直しの実現を政府に対して求めておりますが、現段階では実現しておりません。

しかし、協会けんぽとしては、加入者、事業主の皆さまの置かれている厳しい状況から、これ以上の保険料率の引き上げを回避するため、準備金を取り崩すことで、平成25年度の保険料率を各都道府県ともに据置きとしました。

問4 . 平成 25 年度の保険料率が据置きとなったことについて、どのようにお考えでしょうか。

(✓は1つだけ)

十分評価する

評価する

あまり評価できない

評価できない

どちらともいえない

問5 . 問4の理由をお書きください。

問6 . 今後の保険料率に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。(✓は1つだけ)

全国平均10%を維持してほしい

少子高齢化が進むなど社会的な背景から、将来的に上がることはやむを得ない

これ以上の負担は耐えられないので、何としても下げてほしい

その他

- ◆ 協会けんぽでは、保険料率の上昇を抑制するための取り組みの一つとして、ジェネリック医薬品の利用促進に努めています。このアンケートでは、あなたのジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用状況やお考えについてお伺いします。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは

先発医薬品（新薬）の特許が切れた後につくられたお薬です。先発医薬品と同等であると国から承認を受けたうえで、発売されている安価なお薬であり、窓口で支払うお薬代の負担を軽減し、健康保険制度の財政にとってもプラスになります。

問7．あなたはジェネリック医薬品を知っていますか。（✓は1つだけ）

知っている

名前は聞いたことがある

知らない 問15へ

問8．ジェネリック医薬品の使用に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。

（✓は1つだけ）

できればジェネリック医薬品を使いたい

できればジェネリック医薬品を使いたくない

「できればジェネリック医薬品を使いたくない」とお答えになった方は、ジェネリック医薬品を使いたくない理由を具体的にお書きください。

--

◆ ここからは、「一般名処方」及び「薬剤情報提供文書」についてお伺いします。

一般名処方の処方せんとは

医薬品の個別の名前（例：ガスター錠 10mg）ではなく、薬の成分名（例：ファモチジン錠）で書かれた処方せんです。

平成24年4月以降、医師は、先発医薬品かジェネリック医薬品かといった個別の銘柄（医薬品名）にこだわらずに成分名（一般的名称）で処方せんを発行した場合、「一般名処方加算」（1回あたり20円、患者の自己負担はこのうち3割負担の患者の場合は6円となります）を患者に請求できることとなりました。

このような処方せんを薬局に持っていくと、患者は薬局で薬剤師に相談しながら、先発医薬品かジェネリック医薬品かを選択することができます。

問9. 上記の説明にある、「一般名処方」の処方せんをご存知でしたか。（✓は一つだけ）

知っていた

知らなかった

問10. 平成24年4月以降、一般名処方を含む処方せんを発行してもらったことがありますか。

（✓は一つだけ）

ある

ない

わからない

付問1. 「**ある**」とお答えの方にお伺いします。

一般名処方の処方せんを提示した際、薬局の薬剤師からどのような説明がありましたか。（あてはまる□すべてに✓）

ジェネリック医薬品とは何かという説明

一般名処方では先発医薬品・ジェネリック医薬品を薬局で患者が選択できること
調剤できるジェネリック医薬品の名前

調剤できる先発医薬品とジェネリック医薬品との価格の差

その他（具体的に）

--

付問2. 「**ある**」とお答えの方にお伺いします。

一般名処方による処方せんを受け取って、困ったことがありますか。（✓はひとつだけ）

ある

ない 問11へ

付問3 . 付問2で「ある」とお答えの方にお伺いします。

どのようなことでお困りになりましたか。(あてはまる口すべてに✓)

これまでの薬の名前と違って、薬が区別しにくくなった

飲む薬を間違えそうになった

いつも飲んでいる薬の名前を医師や薬剤師に伝えにくくなった

その他(具体的に)

--

問11 . 一般名処方では、患者が薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品・ジェネリック医薬品の中から調剤してもらう医薬品を選ぶことができます。このことについて、どのように思いますか。あなたのお考えに最も近いもの1つに✓をつけてください。(✓は一つだけ)

できるだけ、一般名処方にしてほしい

できるだけ、医師が医薬品名を指定しつつ、薬局でジェネリック医薬品に変更することもできる処方にしてほしい

できるだけ、医師が医薬品名を指定し、薬局で変更できない処方にしてほしい

その他(具体的に)

--

薬剤情報提供文書とは

保険薬局から調剤したお薬と一緒に渡される文書で、薬の名前や写真、効能・効果、用法、副作用、注意事項などが書かれています。平成24年4月以降、ジェネリック医薬品についての説明（ジェネリック医薬品の有無や価格など）もこの文書に記載し、患者に情報提供することとなりました。

問12. 平成24年4月以降、この「薬剤情報提供文書」にジェネリック医薬品に関する情報を記載することとなりましたが、あなたはジェネリック医薬品に関する情報を「薬剤情報提供文書」に記載することになったことをご存知でしたか。（✓は一つだけ）

知っていた

知らなかった

問13. ジェネリック医薬品に関する情報が記載された「薬剤情報提供文書」を受け取ったことはありますか。（✓は一つだけ）

薬剤師から説明されて受け取った

薬剤師から説明なしで受け取った

ない

わからない

付問1. 「受け取った」とお答えの方にお伺いします。

最近受け取った「薬剤情報提供文書」には、先発医薬品とジェネリック医薬品の価格の差額がわかる記載がありましたか。（✓は一つだけ）

あった

なかった

覚えていない

付問2. 付問1で「あった」とお答えの方にお伺いします。

この「薬剤情報提供文書」のジェネリック医薬品に関する情報を見て、医師や薬剤師にジェネリック医薬品について処方・調剤をお願いしたことはありますか。（✓はひとつだけ）

ある

ない

わからない

問 14 . このような「薬剤情報提供文書」によるジェネリック医薬品に関する情報の提供は、あなたにとって役に立ちますか。(✓は一つだけ)

とても役に立つ

役に立つ

あまり役に立たない

まったく役に立たない

どちらともいえない

わからない

【すべての方にお伺いします】

問 15 . どうすれば、より「ジェネリック医薬品への切り替え」を頼みやすくなると思いますか。(あてはまる□すべてに✓)

医療機関における対応

診察時に、医師がジェネリック医薬品について説明をしてくれたり、使用に関する意向をたずねてくれること

医療機関の受付窓口で、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること

医療機関内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は医師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができるカード等を用意してくれること

その他、具体的に

薬局における対応

処方せん受付時に、薬剤師がジェネリック医薬品の使用に関する意向をたずねてくれること

処方せん受付時に、希望の有無欄が入っている問診票を用意してくれること

薬局内に、ジェネリック医薬品を希望する患者は薬剤師に相談してほしい旨のポスター等を掲示したり、使用の意思表示ができるカード等を用意してくれること

その他、具体的に

その他

「ジェネリック医薬品希望カード」(問 16 参照)のようにお願いしやすくなるようなものが手元にあること

頼みたいとは思わない

「頼みたいとは思わない」とお答えになった方は、その理由を具体的にお書きください。

付問 1 . 上記 ~ のうち、より「ジェネリック医薬品への切り替え」を頼みやすくなるため、あなたにとって最も重要だと思うことは何ですか。

あてはまる番号を ~ の中から 1 つだけ選んで、その番号を記入してください。

- ◆ ここからは、「ジェネリック医薬品希望カード」「ジェネリック医薬品希望シール」についてお伺いします。

「ジェネリック医薬品希望カード」とは

ジェネリック医薬品の使用を希望することが記載されており、医師や薬剤師にジェネリック医薬品の希望をお伝えしやすくするためのカードのことです。

(参考) <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/home/g5/cat570#3>

「ジェネリック医薬品希望シール」とは

ジェネリック医薬品の使用を希望することが記載されているシールを、健康保険証やお薬手帳などに貼付することにより、医師や薬剤師にジェネリック医薬品の希望をお伝えしやすくするためのシールのことです。

(参考) <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/home/g5/cat570#4>

- 問 16. 「ジェネリック医薬品希望カード」または「ジェネリック医薬品希望シール」を知っていますか。(✓は1つだけ)

知っている

知らない 問 20 へ

- 問 17. 「ジェネリック医薬品希望カード」または「ジェネリック医薬品希望シール」をお持ちですか。(✓は1つだけ)

持っている

持っていない 問 20 へ

- 問 18. 「ジェネリック医薬品希望カード」または「ジェネリック医薬品希望シール」を利用したことがありますか。(✓は1つだけ)

利用したことがある

利用したことはない 問 20 へ

- 問 19. 「ジェネリック医薬品希望カード」または「ジェネリック医薬品希望シール」をお持ちになってから、医師や薬剤師に質問やジェネリック医薬品の使用をお願いしやすくなりましたか。(✓は1つだけ)

質問・お願いしやすくなった

それほど変わらない

わからない

◆ ここでは、「ジェネリック軽減額通知」についてお伺いします。

「ジェネリック軽減額通知」とは

処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えることにより、どのぐらいの薬代（薬剤料）の自己負担額が軽減されるかを協会けんぽが具体的に試算して、「ジェネリック医薬品に切り替えた場合の薬代の自己負担の軽減額に関するお知らせ」を通知するサービスです。

問 20. 「ジェネリック軽減額通知」を知っていますか。（✓は1つだけ）

知っている

知らない

付問 1 .「知っている」とお答えの方にお伺いします。

あなたは「ジェネリック軽減額通知」を受取りましたか。（✓は1つだけ）

受取ったことがある

受取ったことはない

わからない・覚えていない

問 21. 今後、「ジェネリック軽減額通知」の受取りを希望しますか。（✓は1つだけ）

希望する

希望しない

「希望しない」とお答えになった方は、その理由を具体的にお書きください。

--

わからない

問 22 . あなたは、現在のお薬をジェネリック医薬品に切り替えることにより、一ヶ月のお薬代がいくらぐらい（何円ぐらい）軽減されれば、ジェネリック医薬品への切り替えを希望すると思いますか。（✓は1つだけ）

100円以上

200円以上

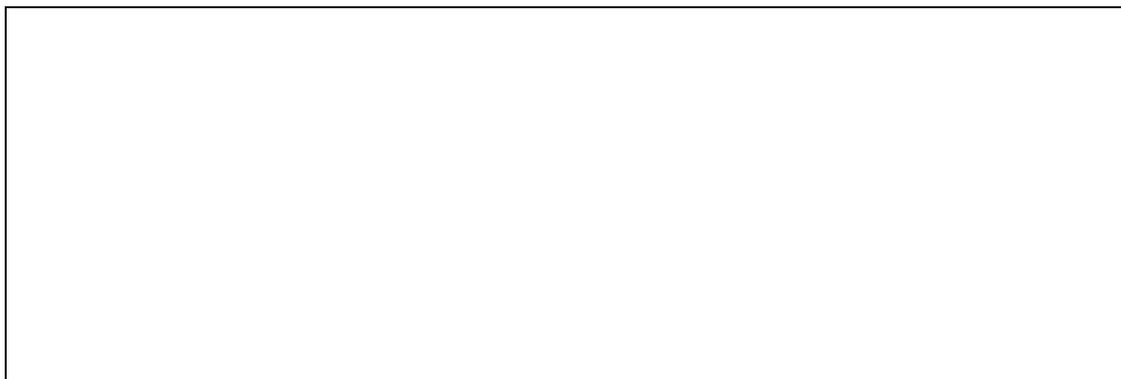
300円以上

400円以上

500円以上

わからない

問 23 . ジェネリック医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。



問 24 . 協会けんぽに対するご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

